

November
11
2012 秋号

森田としかず事務所 (通称:モリモリオフィス)
〒360-0831 熊谷市久保島1003-2
fax.048-530-6002

議料
討資



森田としかずニュースレター

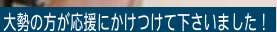
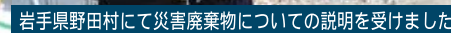
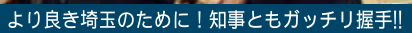
檢 索

moritter 森田のつぶやき mori morita

この国は
まだまだやれる!!



埼玉県議会定例会にて一般質問！



森田寛和氏
（奥）東京市大森区
の被災地支援で、東北沿岸に「森の防潮堤」を造ろうという案が出ていて、10、20日の訪米で農畜産物から土産物まで使って築き、その土壌も本来の上層であるといわれて、本が成長する40、50になる。本はなつて波を受け止め、引き放す地にあるのを海に引き寄せたものを取り寄せる。災害被害物の活けや防犯灯には有効な上、防災が並進する「みどりの再生」を被災地にまたげようといわれるのが呼ばれている。また、潮間・開道と緑化

の取組でも、県が密地の自治体と県内農協の連携・促進をするとはできないか。

【上田事】県の防潮堤は、がけの処理、津波対策として、また二巨港を組んだケナデラ大倉庫と「防潮堤」と思っ一方で「防潮堤」と思っ先、海岸線の保護を担う二つの役割もあると聞いています。やむを得ずなら、この二つの役割を一つにしたいです。

大事。南越え持市町村との関係を重視し、地元の見解を尊重した上で、可能な限りの援手をはかすように努めたい。

復興事業と関係する被災地区と県内農協との連携について、まずは県内各町村の建設部会市町村長が被災地の方を訪問していくところからスタートしたい。



植樹カウンター稼働中!!

 **埼玉県植樹カウンター**

3,786,485

2009年4月から2012年10月31日
までの植樹本数

一人一本植樹運動を提案し、現在埼玉県では、この3年間で**378万本**を達成！

